

保健師課程の特徴

-地域包括ケアシステムの中で力を発揮できる
人材育成を目指して-

- 看護師国家試験受験資格に加えて、保健師国家試験受験資格を取得する課程です。
- 保健師免許取得後に、養護教諭第二種免許、第一種衛生管理者の資格を申請にて取得することができます。
- 定員20名の選択制です。
- 履修者の選抜は、2年次の終わりに行います。

保健師課程カリキュラム

区分	1年次	2年次	3年次	4年次
専門基礎科目	保健医療福祉行政論I 疫学I 保健統計	看護統計	疫学II	保健医療福祉行政論II
専門基幹科目		地域看護学概論 地域看護学援助演習 在宅看護概論 在宅看護援助論	公衆衛生看護展開論 在宅看護援助演習 老年看護学実習I（地域） 地域在宅看護学実習	
専門展開科目		保健指導・健康教育論	家族看護学 看護管理学 災害看護論 学校保健・産業保健	公衆衛生看護管理論 健康危機管理論
統合科目				公衆衛生看護学実習

※看護師課程必修科目

授業の様子

～公衆衛生看護展開論の授業の様子～



乳幼児健診の演習：
3歳児健診での問診・保健指導の場面



家庭訪問演習：
ばねばかりで新生児モデル人形の
体重計測を行っている場面

～疫学IIの授業の様子～



教員が講義を行っている場面：
記述疫学の方法として、感染症の流行
曲線について、講義をおこなっている
様子です。



学生がパソコンを使用しデータ収集・分析・結果
の解釈を行っている場面：
教員から提示された演習の課題に対して、学生各
自が課題に取り組んでいる様子です。

学生支援

✓ 「若手保健師のお話を聞く会」の開催

保健師課程履修を検討している1, 2年生は、保健師のお仕事内容や保健師課程の学修内容などについてよく理解した上で履修を決定できます。

保健師課程を履修している3年生は、保健師の就職活動について生の情報を得ることができます。

✓ 個別面接の実施

保健師課程の履修者には、個別面接を行い、きめ細かく学修状況の確認や進路相談、就職支援を行っています。